

## さとやま

No.39

平成18年5月

発行  NPO法人 うしく里山の会

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20

TEL 029-801-2500(代表 坂 弘毅)

E-mail u\_satoyama@infoseek.jp

HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

新緑が眩しい季節、観察の森も周辺の里山も  
たくさんのいいのちでいっぱいです！  
パートナーシップ事業として  
私達が下草を刈り手入れした林には  
今年たくさんの小さな花たちが咲きました。

## NPO法人里山の会 第2回年次総会の御案内

5月21日(日)わたしたちの里山の会は区切りの年次総会を行います。

この4月1日より、指定管理者として牛久自然観察の森の施設管理・運営がスタート。アヤメ園の受託事業は、スタートダッシュから、安定走行期に入ります。そして自主事業のプロジェクトにも幾つかの入れ代わりがありました。

「自然と人が調和した美しい環境を保全し、未来に引き継ぐ」という創立の目的を今一度確認し、これからを考える機会としたいものです。皆様の参加をお待ちしています。

環境保全団体として貢献したいと今年度は総会前に周辺のクリーンアップ作戦も企画しています。詳細は別途お知らせします。

尚、5/8に・出欠票(委任状)・総会資料をお送りします。

出欠票は記入の上5/12までに投簡をお願い致します。

総会資料は一読の上、当日お持ち下さい。

## 里山の会で活動の時、 名札付けてますか？

名札を付けて活動していると来園者から

「おっつ、里山の会頑張ってるな！」

「里山の会の方、ご苦労様！」

「里山の会 楽しそうだな。仲間に入りたいな。」と思われるます。

名札を付けていないと、

「この人たち、レンジャーでもないし何者??？」

「不信だな？森で我が物顔してなんなんだ？」と思われるます。

観察の森の外での活動ならなおさらです。

刈払い機など使用の際は、安全に考慮しつける方法や箇所を工夫しながら、活動時は名札をつける事を心がけてください。

そして牛久観察の森が

安心して訪れることのできる気持ちのいい場所になるように、里山の会のみなさんで来園者に声かけをしてみませんか！

こんにちは！ いいお天気ですね！

今日は○○の花が咲いていますよ！

せちがらい御時世だからこそ、この森に来たら

「自然」を満喫し「人の温もり」感じてほしいものです。

## 2年目に入りましたアヤメ園受託事業



「うしく里山の会」が手入れを始めて2年目に入りました。昨年のこの時期は、日々私達と格闘の風だった雑草も、努力の甲斐あって雲泥の差で減りました。訪れる方達からも「楽しみですね」と声をかけられます！

アヤメ園の一角に『植物園』のブースを作りました。↓  
たんぼのあぜ道に生える野草たちのコーナー、湿地の植物のコーナー、水路を巡らせた水性生物のコーナー、クローバーの小山があります。

早くしっかりと根付きますように..今後、看板を立て、解説版を書いていきます。

こども達が、自然と楽しく触れ合えるところになるといいですね。



## 今月の木「岡見のヤマザクラ」

毎月「巨木・古木・希少木リサーチ」の対象になった地域の銘木をお伝えします。



樹高 15m、  
幹周 5.5m、  
樹齢 推定 400年、  
所在地 岡見町1501  
千部塚共同墓地内

日本の山地に広く分布する落葉高木です。樹皮は横に裂け、葉の基部の両側に1本ずつある蜜線が特徴です。ヤマザクラは、若葉と同時に桜色の花を咲かせます。桜の国日本に野生化している類は多く、その特性により、ヤマザクラ群、ソメイヨシノ群、サトザクラ群、エドヒガン群、マメザクラ群、カンヒザクラ群と大きく6分類されて、これらの種類から育成された園芸品種が数百種に達しています。

## 運営会議議事録18/4/16

<議席数20名の内17名出席。1/2の出席、本会は成立。>

### 【全体連絡】

1. 観察の森管理業務の正式受託が3/31に正式に決定。  
4/1には職員へ辞令を交付
2. 新レンジャー 久保庭さん、新事務局メンバー 安村さんの紹介。
3. 3/18 小野川探検隊の総会開催。今年度は、水質調査と景観撮影も計画。
4. 観察の森管理の再委託は、1部(リコー)を除き完了。
5. 4/13、牛久市とアヤマ園の管理契約(444万円強、昨年度より増)
6. 4/14、各保険契約の更新を実施。
7. 実費弁償手続きが終了。(今後5年間の適用)
8. 茨城県緑化推進機構より、緑化推進イベントへの参加申請  
(申込期限4月20日 事務局ベースで前向きに対応)
9. 助成金は、日本財団30万、いばらぎコープ10万の2件が確定。
10. 県税の均等割の更新手続き終了。

### 【プロジェクト報告】省略

---今月及び来月の活動内容に関しては、里山カレンダー参照---

### 【受託事業及び特別事業運営報告】

1. アヤマ園 4月より月曜、木曜+月末の週1日は休日で除草作業。  
5月に、約3000株の補植を予定。園内に田んぼの植物園作った。
2. 観察の森 月間スケジュール表通り。ほぼ毎日団体の案内有り。  
園内の火気使用時は、レンジャーへの消化の連絡を厳守のこと。  
ゲンジボタル観察会は、6/9~11で予定。  
当日のボランティアは、6/3の研修会参加が必須。  
ホテルPは、水中の光合成促進の為、下草刈り、枝打ち、除伐を実施。  
カワナナ約300個放流。
3. 特別事業で、巨木・古リサーチP立ち上げ、  
公募での5名の参加を含み、現在までに26名に。  
牛久市緑化推進課と推進協議会を作り、協力関係を構築予定。

### 【事務局報告】

1. 会報は、1、2月は丸山が編集、3月は山田さん、4月より丸山。  
HPへの会報アップは2月より中断中。阿部さんへヘルプ要請。
2. ありんこは、4/13に集計、協賛金約1万円弱を会計へ入金。
3. 運営会議は、当月より第3(日曜)9時から。会議後、会報、HP活動  
カレンダーを決定。原稿提出は、第2日曜、議題の通知は3日前木曜。
4. 会員管理、会員証の発行、ボランティア保険を若林さんが担当に。  
・旧名簿保管者は、各自のパソコンより名簿の削除厳守のこと。  
削除報告を阿部さんにメール要。  
名簿の問い合わせは、各プロジェクト代表に確認する回答を原則。  
ブリーフケース内の情報は、阿部さんが削除。  
・新名簿の作成、管理の一元化は終了。新規加入受付は毎日、  
週末に当週分の締め切り処理を実施。→入会翌週(最長で翌々週)に  
活動参加が可能に。(ボランティア保険処理のうえ)
- ・会員証の見直し提案有り。名前を大きく--の要望、若林さんへ一任。  
各P毎に名札を作成する事は問題無いが、フォーマットを作成し統一。
- ・会員証提示のキャンペーン実施の提案有り。
5. 会計管理方法の説明を別途渡辺coより、各P代表へ行う。  
・17年度会計報告、決算書は作成済みで、現在窪木税理士にて監査中。  
・今後、毎月末税理士監査を予定。(観察の森予算、講師謝礼にて処理)  
・税理士は、窪木さんから高谷税理士に変更。  
・各P会計報告は、毎月末〆切、翌月10日までの報告書提出のこと。

### 【今月の課題】

1. 総会時に近隣のクリーンアップの提案有り。実施の方向で検討。
2. 総会資料は下記工程で準備願います。  
・各Pの昨年度活動報告、次年度活動計画は、4/28までにデーター  
にて提出。(ブリーフケース又は、雨宮まで)  
・出欠(委任状)の葉書は、阿部さんがデーターを作成、森にて印刷。  
阿部さんは葉書の手配も。  
・財産目録、決算書、貸借対照表は作成済み。  
・観察の森次年度計画は別紙準備とします。  
・5月7日(日)の作業内容は下記となります。  
AM 運営会議(事務局、理事)9:00~  
H18年度予算の確定  
H18年度事業計画確定  
H18年度事務局スタッフ確定  
PM 印刷、製本、発送  
・総会次第には、帰結事項とは別に、会への要望事項、H18年度の  
事務局スタッフ、会の活動方針(指定管理者制度に関して)を入れ、  
質疑応答の時間を準備する。

以上

■今までの議事録が閲覧できるようになりました!■

ネイチャーセンター内メールボックス横に議事録ファイルが設置されました。  
過去の話し合いの記録、定款、細則など閲覧できるようになりました。  
御利用ください。

## 里山観察隊(旧里山歩き)

### スミレの観察会から見えてくるもの



里山観察隊H18年度初スタート。  
牛久には10数種類ほどのスミレが  
自生しているができるだけたくさん  
の観察をしたいという事で渡辺さん  
の案内で城中へ。タチツボ、マルバ、  
コスミレの3種。資料で確認しながら  
刈谷へ移動。コンクリートの隙間に  
スミレ、アリアケなどの種類が有る  
がこれはアリアケ種を運んだから。  
アリアケ等は低湿地を好むが、種を  
運ばせて必死の生き残りをかけてい  
る。県や牛久市のレットデーターで  
もある。緑の芽吹きとヤマザクラの  
彩りを添えて縫うように里山を歩く。  
新地の砂利にヒメスミレ、林縁アオ  
イスミレ、花は3月で一番早い。マ  
ルバと良く似ているので地上茎、托  
葉、側弁などに毛があるか無いかで  
区別をする。

今回はアカネとノジは見られなか  
ったが、午後残った人はニオイタチ  
ツボ、ツボスミレに出会えた。こう  
してこの時期はスミレを見る事にな  
るのだが、いつも見られるとは限ら  
ない。様々な環境によって消えてい  
くところもある。スミレも里山の指  
標の一つだろう。参加者で2種判っ  
たとか、さっそく家の周りでアリア  
ケを見つけたとの報告もあり嬉しい  
限りです。(記 高野)

次回は、

奥原地区「初夏の光を呼ぶ草花」

集合: 森駐車場8:30

弁当持参、歩きやすい服装、午前だけでも可。

又、ヘイケホテル調査観察会のスタッフを募集します。  
問い合わせ、申し込み 029-873-6562高野まで

### 牛久沼観察会

■訂正 4月号で掲載した「牛久沼から牛久をみよう」は、記横山  
と有りましたが、観察会終了後、匿名でお寄せいただいた2名の方  
の感想から掲載させていただいたものです。訂正しお詫びします。

■牛久沼観察会に参加されたみなさんに!

当日案内をして下さった大野さんが 感想を楽しみに待っています。  
文章にして、ネイチャーセンター入り口右側の 里山の会BOXに  
入れておいて下さい。

(打ち合わせに伺った際、御自宅にあった小学生の郊外学習の感想  
文は厚さ30cmにも!「私の宝物」とおっしゃっていました。)

### 里山聞き取り調査

高島つね様宅を訪問し村の生活等聞き取り調査を実施しました。



# 活動報告のページ

巨木リサーチ事業(市協働事業)

## 4月1日 巨木リサーチ、スタート!

市の広報により10名の方が参加、会員を含めて32名の大所帯で活動開始です。

23日、メンバーの初顔合わせ会を市中央生涯学習センターで行いました。出席者24名を迎え、事業責任者渡辺さん、代表理事坂さん、市緑化推進課柳下さんのご挨拶から始まり、メンバー自己紹介、グループ分け、配布資料による事業計画の説明、活動の連絡手段、市腕章の配布等々、盛り沢山の「議題」を順調にこなし、最後はグループ分科会で今後の進め方を確認しあい、おひらき〜。

心地よい緊張感の中にも里山の会プロジェクトとは異なったメンバーの真剣さが、ビシビシ伝わってきた2時間半でした。

「仲間とともに、和気あいあいと!」をモットーに、メンバーのみなさん、3年間楽しくやりましょうね!

8月頃にみんなで納涼会やりましょう!

どなたか一緒に、実行委員会?つくりませんか〜。(記 増田)



写真はグループ分科会

さとやまがっきゅうプロジェクト

## 倒木くぐって



雑木林応援隊

## 応援隊活動報告

4月8・9日 炭小屋

炭の取り出しから始める、下部に木の部分があり持った炭が重い。1月の窯閉じの時に3日間焼き続けた、最後の工程もキチッと時間をかけておこなった、三日目も4時を過ぎ、そして何より疲れていた、あの時も3人で合議のもとに行った(私の責任ではない)。心配になって用事を済ませて現れた竹越さんが、まだ早いんじゃないのと言った言葉が思い出される。奥の炭を取り出しても同様であり、窯内の温度は上部が高く、平面的には一樣であることがわかる。

炭出しが終わり、竹の詰め込みが終わっても3人だけである。12時を過ぎて火入れをした。しばらくたってから、やっぱりやっていたんだと、原口夫妻が現れる。前回の活動のときに急遽炭焼き決行をきめ、それ以降の連絡をしていなかったのがいけなかった。何故かけんちん汁を持っていて、やっと昼食となる、餅もやっていたいただき、ホット一息。

4月9日 炭焼きを続けながら、次年度の計画の話し合い。昨年度の実績をみなさんと確認する。それを踏まえて月ごとの計画を決定してゆく。今までと同様に、昼食のみそ汁づくりを当番制とし後日提案することとした。16時過ぎに竹炭焼きの窯も閉じて終了とした。

4月23日 コジユケイの森

ずいぶんスッキリと綺麗になったコジユケイの森。奥の方に若干のアズマネザサがあるので、前回の片付けと刈り取りを行う。ケモノ道を歩かれ見ていただきたい。これでコジユケイの森の整備はひと段落といたしたい。

午前中に終わらせ炭小屋に昼食に行く。今日の食当は雨宮さん、河村さんに手伝っていただき、竹の子三昧、ダッチオーブンで焼いた竹の子、鍋で茹でた竹の子に山椒味噌をつけて食べる。ことしは山葵醤油で食べました、これがまた珍味でした。

午後からは竹林をそのままにしておく鬱蒼としてしまうので、竹になる前に30~40本あまりを刈り取り、整備を行った。皆さん両手に抱えご近所へご無沙汰の挨拶をされたことでしょう。

(記 飯田)

ありんこクラブ

4月13日に在庫数調べと集計を行いました。

¥16,220の協賛金をいただき会計に入れました。

ありがとうございました。

春のさとやまがっきゅうが、桜の咲く4月8日土曜日に開催されました。

午前中は広い遠山エリアをふんだんに使った「おもしろ自然観察会」。ぼくも歩いた事の無い遠山のけものみち?を歩きながらの観察会です。小川の脇を歩き、倒木をくぐって篠竹のトンネルを抜けていつもの遠山 広場へ。その間に色々な里山アイテムを体験する事が出来ました。

午後はごろごろ雷が鳴り始め、天気が崩れてきたので、観察の森へ。ネイチャーセンターでも、室内で楽しめるゲームを時間いっぱい楽しみました。

次回は5月28日を予定しています。

どんどんパワーアップするさとやまがっきゅうにご期待!!

(記 若林)



# 5月の里山カレンダー

  = 観察の森休園日  
   = 休日  
 NC=ネイチャーセンター  
 P=駐車場  
 PS=パートナーシップ事業  
 (受)=受託事業  
 中央セ=中央学習センター  
 BC=ボランティアセンター

日	月	火	水	木	金	土
	1 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	2	3 雑木林応援隊(畑) 9:30(畑)	4 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	5 雑木林応援隊(畑) 9:30(観察舎)	6 じゃがいも 9:30 畑
7 巨木古木リサーチ 8:30 森P 運営会議(臨時) 9:00 NC	8 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	9	10 雑木林応援隊(畑) 9:30(畑)	11 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	12 雑木林応援隊(畑) 9:30(観察舎)	13 里山観察隊 8:30 森P アヤメ補植 9:00
14 雑木林応援隊 9:00 ムジナの里 里山聞き取り 9:30 NC	15 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	16	17 雑木林応援隊(畑) 9:30(畑)	18 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	19 雑木林応援隊(畑) 9:30(観察舎) ありんこくらぶ 12:00 NC	20
21 運営会議 9:00 NC 総会 13:30 NC	22 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	23	24 雑木林応援隊(畑) 9:30(畑)	25 アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P	26 雑木林応援隊(畑) 9:30(観察舎)	27 巨木古木リサーチ 8:30 森P じゃがいも 9:30 畑
28 雑木林応援隊 9:00 NC アヤメ(受) 9:00 アヤメ園P さとやまがきゅう 9:45 森P	29 会報原稿締切り	30	31 雑木林応援隊(畑) 9:30(畑) 会報編集 9:30丸山宅	会報発送 13:00 BC		

\* 活動日、会報の編集発行は都合により変更になる場合があります。最新版はHPを参考にご覧下さい。



## お知らせ



### ● 「ゲンジボタル鑑賞会」当日運営ボランティア募集!

研修会日時: 平成18年6月3日(土)午後6時30分~8時30分

鑑賞会日時: 6月9日(金) 10日(土) 11日(日)

午後7時30分~8時30分

⇒ボランティア集合午後6時30分、解散9時

⇒ボランティアは3日間のうち1日でも2日でもOKです!

※鑑賞会当日運営ボランティアに参加するためには6月3日の研修会受講が必須です。

当日運営ボランティア&研修会申込期間:

5月21日(日)~31日(水)

申し込み方法: メールもしくはお電話で牛久自然観察の森まで

029-874-6600 担当: 渡辺

### ● 第34回さとやまがきゅう

今回は5月28日を予定しています。

### ● じゃがいもプロジェクト予定

5月6日(土) 芽かきを行います。 9:30(畑)

### ● アヤメ補植を行いません。

5月13日(土) アヤメ園 9:00 集合

参加される方は、事前にご連絡下さい。

029-801-2500 坂まち

